



# しいば 議会だより

第86号

平成29年5月

発行 宮崎県椎葉村議会  
編集 議会たより編集委員会  
〒883-1601  
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字  
下福良1762番地1  
TEL (0982) 67-3209  
村内無料電話7-67-0091



平寿園落成式 3月29日(水)

議会構成 .....(2~3)  
3月定例会 .....(4~6)  
統括質疑・一般質問 .....(7~10)

議員活動報告 .....(11)  
議会の動き .....(12)

# 議 会 構 成

## 議長就任あいさつ

### 椎葉 邦博

このたびの議会構成により、議長の要職を拝命することになりました。光栄に存じるとともに責務の重さを改めて痛感しております。浅学非才な私ではありますが、ご期待に報いるためにも議会の活性化はもちろんのこと椎葉村政としっかり向き合い、村の発展と住民福祉の向上に全力をあげて職務遂行に精励する覚悟であります。

村民の皆様方の一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



## 副議長就任あいさつ

### 岡村 正司

このたびの議会構成により、副議長の要職に就任させていただくことになりました。

光栄に存じるとともに責任の重大さを痛感しているところであります。まだまだ勉強足りぬ身であります。今後も議会が公正かつ円滑に運営されますよう、また、不断の議会改革に努め、より活発な議論を展開しながら村民の皆様にも身近でわかりやすい議会を目指し、村政の発展に全力を尽くす覚悟であります。今後とも皆様の更なるご支援をいただきましてしっかりと頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



## 総務文教常任委員会



委員長  
那須 重美



副委員長  
椎葉 藤香



委員  
河口 吉弘



委員  
甲斐 美義



委員  
椎葉 邦博

## 産業福祉常任委員会



委員長  
椎葉 芳一



副委員長  
椎葉 信紘



委員  
那須 清



委員  
椎葉 大和



委員  
岡村 正司

## 議会運営委員会 (議会だより編集委員会)

委員長 那須重美  
副委員長 椎葉藤香  
委員 椎葉芳一  
委員 椎葉信紘

## 日向東臼杵広域連合議会議員

議員 椎葉芳一  
議員 椎葉邦博

## 集落支援対策及び 福祉施設整備調査特別委員会

委員長 椎葉芳一  
副委員長 椎葉信紘

## 入郷地区衛生組合議会議員

議員 那須重美

## 宮崎県北部広域行政 事務組合議会議員

議員 那須重美  
議員 椎葉芳一

## 議会選出監査委員

委員 河口吉弘

## 議会改革特別委員会

委員長 岡村正司  
副委員長 那須重美

## 全国町村議会議長会表彰

このたび本村議会議員長の那須清氏が、全国町村議会議長会より、町村議会議長功労者表彰を受けられました。

清氏は、平成21年5月1日から平成29年4月26日までの8年間、本村の議会議長としてご尽力いただきました。その功績が認められ今回の表彰となりました。



## 全国町村監査委員協議会表彰

このたび本村代表監査委員の黒木正典氏が、全国町村監査委員協議会より、町村監査功労者表彰を受けられました。

正典氏は、平成21年3月22日から平成29年3月21日までの8年間、本村の代表監査委員としてご尽力いただきました。その功績が認められ今回の表彰となりました。



## 代表監査委員に椎葉次男氏

3月定例会において、村の代表監査委員に椎葉次男氏(問柏原)が承認されました。任期は、平成29年3月22日～平成33年3月21日までの4年間です。



## 平成29年第1回臨時会

平成29年1月12日に第1回臨時会を開催し、4件の議案(うち補正予算2件)を可決しました。

### 平成28年度 補正予算

| 会計名                 | 補正額(千円) | 補正後の予算額(千円) |
|---------------------|---------|-------------|
| 一般会計(第6号)           | 97,844  | 5,402,277   |
| 国民健康保険病院事業特別会計(第4号) | 2,989   | 561,165     |

#### 補正予算の主な内容

1. 平寿園建設に伴う備品購入 …… 665万円
2. 川仲塔小学校改修工事 …… 8千418万円

#### ○議案名

1. 備品購入契約の締結について  
(平成28年度 椎葉ツヅラ・椎葉桑の内・椎葉財木・椎葉中崎局携帯電話等エリア整備事業電気通信設備物品購入)
2. 工事請負契約の締結について  
(平成28年度 台風16号 奥地林道中の八重～夜狩内線1号箇所 林道施設災害復旧工事)

## 3月定例会

### 平成29年度一般会計当初予算

# 46億 1,500万円

#### 内容

平成29年度は、第5次椎葉村長期総合計画の後期計画(平成33年度まで)のスタートの年。「白らの地域は白らで守る」といった地域愛を高めるための「地区計画」の具現化に向けた取り組みが重視される。

新たな事業として、3歳未満児の保育を必要とする児童について、暫定的に村営の仮施設での保育が実施される。また、不妊治療を受けられる方への助成事業も始まる。

## 【新年度の主な事業および新規事業】

- 【新規】不妊治療費助成事業 ..... 237万円
- 地籍調査事業 ..... 1億5千万円
- 3歳未満児保育に向けた施設改修 ..... 400万円
- 世界農業遺産推進事業 ..... 1,190万円
- 林道開設改良舗装事業 ..... 1億2,900万円
- 村道改良舗装事業 ..... 4億6,800万円
- 旧仲塔小学校改修工事 ..... 3,500万円

## 平成29年度当初予算 会計別の予算状況

| 会計名              | 金額(千円)    | 前年度との増減率 |
|------------------|-----------|----------|
| 一 般 会 計          | 4,615,000 | △0.8%    |
| 国民健康保険特別会計       | 508,229   | △7.5%    |
| 簡易水道事業特別会計       | 55,441    | 8.7%     |
| 国民健康保険病院事業特別会計   | 566,664   | 1.9%     |
| 電気事業特別会計         | 135,005   | 26.9%    |
| 介護保険事業特別会計       | 391,941   | 7.7%     |
| 後期高齢者医療特別会計      | 94,200    | 6.2%     |
| ケーブルネットワーク事業特別会計 | 75,686    | 25.2%    |

## 平成28年度 補正予算

| 会計名              | 補正額(千円)  | 補正後の予算額(千円) |
|------------------|----------|-------------|
| 一 般 会 計          | △123,259 | 5,279,018   |
| 国民健康保険特別会計       | △31,881  | 493,669     |
| 簡易水道事業特別会計       | △6,429   | 44,919      |
| 国民健康保険病院事業特別会計   | △6,652   | 554,513     |
| 電気事業特別会計         | 10,309   | 180,514     |
| 介護保険事業特別会計       | 11,666   | 381,442     |
| 後期高齢者医療特別会計      | △4,057   | 82,486      |
| ケーブルネットワーク事業特別会計 | △393     | 61,945      |

## ●3月定例会で決まったこと

### ○議案名

- 議案第 8号 平成28年度椎葉村一般会計補正予算(第7号)
- 議案第 9号 平成28年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
- 議案第10号 平成28年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)
- 議案第11号 平成28年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第5号)
- 議案第12号 平成28年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第3号)
- 議案第13号 平成28年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第4号)
- 議案第14号 平成28年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)
- 議案第15号 平成28年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)
- 議案第16号 平成29年度椎葉村一般会計当初予算
- 議案第17号 平成29年度椎葉村国民健康保険特別会計当初予算
- 議案第18号 平成29年度椎葉村簡易水道事業特別会計当初予算
- 議案第19号 平成29年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計当初予算
- 議案第20号 平成29年度椎葉村電気事業特別会計当初予算
- 議案第21号 平成29年度椎葉村介護保険特別会計当初予算
- 議案第22号 平成29年度椎葉村後期高齢者医療特別会計当初予算
- 議案第23号 平成29年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計当初予算
- 議案第24号 一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
- 議案第25号 椎葉村交通指導員設置条例の一部改正
- 議案第26号 椎葉村税条例の一部改正
- 議案第27号 共有地の管理及び処分に関する事務の委託に関する規約改正
- 議案第28号 備品購入変更契約の締結
- 議案第29号 椎葉村移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 議案第30号 椎葉村移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の一部改正
- 議案第31号 松尾日添辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更
- 議案第32号 椎葉村営住宅設置条例の一部改正
- 議案第33号 椎葉村間柏原発電所基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正
- 議案第34号 椎葉村介護保険条例の一部改正
- 議案第35号 椎葉村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 議案第36号 椎葉村特別養護老人ホーム設置条例の一部改正
- 議案第37号 椎葉村国民健康保険病院搬送車の管理及び使用に関する条例の制定
  
- 同意第 1号 監査委員の選任
- 諮問第 1号 人権擁護委員の推薦(甲斐ミハル氏が推薦されました。)

# 当初予算に対する総括質疑



椎葉信紘 議員

**問** 総体的に本年度の当初予算額を見ると、ほぼ昨年並みの予算編成だが、一方自主財源が年々、減少傾向にあり、この財源の確保には何らかの手立てが必要である。

地方の再生を謳った「地方創生事業」は、「まち・ひと・しごと」への道しるべである。いわゆる若い人を中心とした仕事の確保なり、子どもの出生率、さらには、その事によって人口が定着をし増加するのが狙いであり、その成果を生み出す努力が必要である。

鑑みて、喫緊の推進施策として“人口減少対策”また密接不可分の関係にある“子育て支援対策”村民の貴重な生命・財産を守る“地域防災”それに関連しての財源の確保が必要である。

1) 人口の定着化を図るためには、若者の「雇用の場の確保」、すなわち仕事の安定が不可欠であり、官民一体での林業再生への取り組み、更には世界農業遺産あるいは観光産業、IT産業を活用しての「6次産業化」も視野に入れての、新たな産業への育成と発展する施策が望まれる。

2) 「子育て支援対策」については、若者家族が共有できる住環境づくり、本村でも集合住宅地での小さい子ども達を持つ家庭の境遇を一緒にさせるのも面白い試みであり、お金では返られないメンタル面で

の雰囲気も大切である。

3) 地震、台風、それに伴うところの風水害、また大規模火災等々で全国各地で被害が相次いでおり、消防の常備化も問われているが、取り分け消防団員の減少化に伴っての史なる地域防災の充実が要求されるところである。

4) 「自主財源」の増収を図りながらの「健全財政」が求められる。今後、住民福祉の関連経費等で財源が逼迫される事も予想され、限られた財源の中で村民の方々が安心して委ねられる「行財政運営」が望まれる。

本村の将来像を見据えた視点からの村長の見解を伺いたい。

**答** 村民の所得が上がれば、税収が上がります。村の自主財源が増える。生産性が向上するように、様々な制度事業や補助事業を活用してほしい。

子育て支援については現状の事業にあわせ、3歳未満児の保育所設置に向けた検討を新年度で実施する

消防常備化は検討が始まったが、消防団なしでは村民の安全安心は守れない。現状通り支援する。

後期の第5次長期総合計画に沿って、村民が安心安全、穏やかに生活していけるように真剣に努力する。



河口吉弘 議員

**質 問** 3歳未満児保育所の早期整備について

**問1** 3歳未満児の保育所整備については、29年度予算でということであったが予算が見あたらない。予算の早期執行により、安心して働ける環境づくりに努力すべきだ。

**答** 3歳未満児保育所については、平成29年度中に試行的に実施し方向性を出す。

**問2** 第三者による事務事業の見直しを行い、必要な事業に重点的に予算配分を行うべきと考えるか。

**答** 行政評価委員の皆様が、行政改革、特に補助金の適正化等について点検をし、毎年指摘がある。意見を十分踏まえ配分する。

**問3** ふるさと納税について、平成27年度は2,700万円、28年度は1,800万円となっている。ふるさと納税者がどういう思いを持って納税されているのかを考え、その思いに報えるような取り組みが必要ではないか。

ふるさと納税の使途として、焼き畑文化の継承、子どもの育成、高齢者福祉など、使い方をアピールし寄付者を増やしていくことも大事ではないか

**答** 本村にふるさと納税を納めていただく人は、本当に椎葉を思ってくれる人たちです。すばらしい自然を残すための椎葉村の取り組みと宣伝をさらに充実させ、納税をして良かったと思えるような事業を展開していく。

# 一般質問



岡村正司 議員

質  
問

**ICT(情報通信技術)を  
活用した教育体制に  
ついて**

**問1**

本村の教育振興基本計画に基づいた基本方針と教育施策をあげられている中で、ICT活用教育について、どのような取り組みによる展開がなされているのかを伺う。

**答**

(教育長) 村内すべての小中学校に、大型液晶テレビ、実物投影機器、タブレット端末を計画的に導入した。授業への活用としては、教科書を大型テレビに映し出すなどの視覚による情報共有。タブレット端末は、教科書では伝わりにくい写真等を動画で紹介するなど、多岐にわたる。ICT機器は、あくまでも授業を行う際の補助的機器である。今後は、機器の有効活用ができるように教職員の研修会を開催する。

**問2**

学校統廃合の困難な小規模学校に対して、ICTを活用して他の学校と結び、児童生徒同士の学びあい、体験を通じた学習活動の充実などを図る事を目的とした、遠隔授業への取り組みについての考えを伺う。

**答**

(教育長) 遠隔授業は、ICT環境整備とあわせて、教える側の技術や教育技術の実践研修を先行して行う必要がある。導入コストや活用方法、環境整備など本村の現状では多くの課題がある。現在取り組んでいる集合学習や異校間交流学習で対応しながら、子ども達の思考力、表現力の育成、コミュニケーション能力の効果的な育成を図っていく。

**問3**

村のへき地教育研究大会が開催され、ICTを活用した研究授業、機器の有効活用について交わされた意見内容を踏まえ、今後のICT活用教育、授業についての進め方について伺う。

**答**

(教育長) 今年の研究大会は不十野小学校で開催され、「少人数指導でICTの活用」を研究主題に複式学級での公開授業が行われた。その後の意見では、機器導入などハード面の整備に加え、ソフト面では教える側の育成や体制整備のインフラの充実など必要な課題が浮き彫りとなった。本村はすべて小規模・へき地・複式校であり、勤務年数にも限りがあるため研修への参加が困難である。今後は県教育委員会の指導を仰ぎながら環境整備の充実を求めていく。

**問4**

各学校で活用する頻度、また必要性に加えてこれまでに活用した時間等の調査の必要性と、タブレット端末を使用するにあたっての規制の定めについて見解を伺う。

**答**

(教育長) 子ども達が勝手にアクセスできないようなセキュリティは設定してるが、使用基準や規定が整備されていない。今後は、ICT教育部会を通じて規定整備の検討を図る。







河口吉弘 議員

**質問1** 旅館、民宿、小売業の経営支援と個人経営のガソリンスタンド改修支援を!

**問1** 旅館、民宿等の経営は、経営者の高齢化、後継者不在、宿泊観光客の減少により、厳しい状況におかれている。世界農業遺産認定を受けるなどによる観光振興施策とは裏腹に、旅館民宿の現状に大きな開きが生じている。その経営改善を図るため、新たなサービス提供を行うための経費や店舗改修等の経費に対する助成制度を設け、支援する必要があると考えるが村長の答弁を。

より、厳しい状況におかれている。世界農業遺産認定を受けるなどによる観光振興施策とは裏腹に、旅館民宿の現状に大きな開きが生じている。その経営改善を図るため、新たなサービス提供を行うための経費や店舗改修等の経費に対する助成制度を設け、支援する必要があると考えるが村長の答弁を。

**答** (村長) 宿泊施設等の容量維持、拡大はきわめて重要な課題であると認識しており、施設の改修などが必要な支援策については、他の自治体の事例等を参考にしながら検討する。

**問2** 旅館、民宿、小売業に対する支援策が他産業と比較して不足しているのではないかと。観光振興策と経営改善支援策は車の両輪、スピード感をもって支援制度の充実に取り組むべきである。他町村の事例を見ながらというより、椎葉からモデルをつくっていくということが大事であると考えているが見解を。

**質問2** 神楽などの無形民俗文化財の保存、継承活動に対する積極的な支援を!

**問1** 国の重要無形民俗文化財に指定されている村内26地区の神楽は、いくつかの地区で消滅が危惧されており、保存対策に時間的な猶予はない。梶尾地区では県内の地区出身者に加え、東京在住の出身者も舞い手として参加するなど、必至になって保存継承に取り組んでいる。

一方、仲塔地区の5集落の神楽は、高齢化、後継者不足、人口減少により保存継承が厳しい状況におかれている。神楽等の保存継承のための対策をどのように考えているか尋ねる。

保存継承活動に対する補助金の増額と団体の活動に応じた交付方法の検討とあわせて、団体に寄り添った物心両面のサポートが必要と思うが見解を。

**答** (村長) 村民の生活に直結する小売業については、商工会を窓口とする小規模事業者維持補助金等を活用し、施設の改修や販路拡大に取り組まれているが、大規模な投資には対応していない。これまでも椎葉方式と称して様々な新規事業を立ち上げ、近隣町村に広がった事業例がある。年度内に補助金制度が確立できるように努力する。

また、補助金による支援のみならず経営者の思いに寄り添う相談体制の充実が何より重要であるため、商工会や関係機関と連携して取り組み強化を図る。

**問3** 個人経営ガソリンスタンドの改修費用の一部を助成する制度を設け、村民のライフライン確保に資するべきではないか。改修支援については、平成25年3月議会で「地域からガソリンスタンドがなくなることは住民生活に不便を強いる。何らかの対策が必要」と答弁している。改修に多額に費用を要する。是非とも支援策を講じるべきではないか。

**答** (村長) ガソリンスタンドの存続は、維持可能な地域づくりを進める上で必要不可欠であるため、必要な支援策は今後検討する。

**答** (教育長) 神楽は集落の祭礼であり、地域住民が主体である。しかし、地域によっては後継者不足や価値観の違い等、継承活動には多くの課題があるようである。教育委員会としては、村保存連合会や公民館と連携して問題解決に向けた手だてを講じていく。現在補助金を各団体に交付しているが、そのあり方については神楽保存連合会と数年前から議論を重ねている。活動費の支援を含め今後検討する。





那須重美 議員

質問 鳥獣害被害対策について

問1 鳥獣被害については、本村においてはもっとも深刻な課題となっている。根本的に鳥獣の絶対数を減らさないと繰り返していただちごっこに過ぎない。

そういう中、平成28年度に捕獲助成金が減額となったことについて村民、猟友会や被害にあっている民家等から疑問の声が上がっている。

駆除班員の減少、高齢化、さらに捕獲助成金の減額などが駆除活動に影響を及ぼしているものと思われるが見解を求める。

答 (村長) 本村は平成25年度から、1頭あたり国の交付金8,000円に村費7,000円を上乗せし、15,000円の捕獲奨励金を交付した。しかし28年度は、国の追加交付が見込めず、12,000円とした。村の予算にも限度があるため理解していただきたい。

問2 昨年3月の一般質問で、駆除班員の減少、高齢化は避けては通れない課題として認識していると答弁した。また、本村の駆除班員については危機的状況でないとの答弁もあった。

現状として、年に2~3人の班員がやめていく中、危機的状況に陥るのは可能性大と考える。事前に対策を講じなければ大変な事態となることは歴然である。



椎葉大和 議員

質問 宮崎銀行椎葉出張所の移転(撤退)について

問1 宮崎銀行椎葉出張所移転の話は村民にとって寝耳に水であり、役場を始め観光協会や商工会、農林業、各種団体などが運営にあたって宮崎銀行を利用しており、業務上多大な支障をきたすことが予想されるが、村としての現状把握と今後の対応について何う。

答 (村長) 移転は事実上の閉鎖であり、全村民に影響がでる。村としても本店に伺い、残してほしい旨の要望を行ってきた。議会、商工会も要望活動を実施していただいたことに感謝している。

昨年、新規狩猟許可免許取得費用の助成、又は、支援策を充実させていくと答弁したが、新年度に反映させる考はないのか。

答 (村長) 有害駆除班員には、銃所有許可更新時に技能講習免除と狩猟税半分の県の優遇措置がある。村としては、考えていない。

問3 狩猟者については、銃よりワナによる狩猟者が年々増えている。これは、免許取得等、経費がかかるということ、また、狩猟登録申請料が高額ということなどによる。経費がかかるため若い者の取得者がいない現状である。

そういった現状の中、5年後、10年後を見据えて、現状調査等を踏まえ今のうちに対策を講じることが先決と思われるが見解を求める。

答 (村長) 狩猟免許の新規取得には、約10万円が必要。"補助があるなら狩猟免許を取得したい"と考える若い人たちがどれくらいいるのか検証していく。多ければ検討の余地がある。



問2 移転が避けられない場合、ATMの存続や移転延期など地域への配慮を求めることが必要であると思うが、村としての考えを何う。

答 (村長) 移転廃止と併せて、ATMの存続と移転延期を要望した。影響が軽減されるよう今後も要望を継続していく。



# 議員活動報告



## ダム通砂事業見学 1月31日

椎葉邦博

本村議会は、九州電力が実施している、耳川水系のダム通砂運用事業で、ダムの改造工事中の「西郷ダム」と諸塚村にある「山須原ダム」を見学しました。

耳川水系においては、現在、土砂管理体制が問題視されており、今後は適切な河川管理による、適正な土砂管理体制が整い、生物多様性の実現と持続可能な河口・海岸の保全につながるものと考えられます。

## (株)宮崎銀行への要望活動 3月2日

椎葉邦博

議会では、(株)宮崎銀行椎葉出張所を經由して、椎葉出張所の存続等に関する要望書を提出しました。

(株)宮崎銀行は、昨年12月に椎葉出張所を日向支店内へ移転することを発表しました。本村の商店、建設業の経営者や一般住民の多くは宮崎銀行を利用しているため日常生活において不便と不安が広がっております。

移転は事実上の撤退であり、村内の経済活動に計り知れない影響を及ぼすこととなります。このような状況を踏まえ、議会として要望書を提出して存続を働きかけました。

主な要望内容は次のとおりです。

- 1 椎葉出張所の存続を求めたこと。
- 2 存続が困難な場合は、日向支店への移転時期の延伸を求めたこと。
- 3 存続が困難な場合は、ATMを現状どおり設置すること。



## 第41回和牛改良組合総会 3月30日

椎葉藤香

第41回総会が開催され、畜連の松崎氏の情勢報告があり、価格は上昇しているが生産者が少ない問題点、先々は以前のように、50万～60万円の価格になるときがあるかもしれないので、心構えはしてほしい、現在の価格は10万円～20万円のボーナスだと思って、県内の口蹄疫の被害を忘れることなく、20日の消毒の徹底・畜舎の清潔に心がけてほしいと訴えられた。

今後もし牛の飼養管理に気を配り、健康で发育良好な骨格のしっかりした、内臓の強い筋張りの良い牛をセリ市へ出場させるよう日々頑張っていくことが重要だとの講話もあった。



## 平成28年度椎葉村園芸部会総会 2月24日



那須重美

椎葉村園芸部会の定期総会が、開発センターで開催された。総会に先立ち、表彰が行われ、村長表彰に中瀬久美子さん(大河内)、議長表彰に那須貴文さん(不土野)、部会長表彰に椎葉公男さん(大河内)が受賞した。

部会戸数は、野菜類が49戸、花き10戸と決して多くはないが、1月末の取扱高は1億6,852万円と高く、今後は2億円を目標とする方針。

巡回指導や講習会などの活動を活性化させ、行政からの助成事業を活用しながら所得向上に向けた取り組みに期待したい。

# 議会の動き

|       |                           |                                       |                             |                    |
|-------|---------------------------|---------------------------------------|-----------------------------|--------------------|
| 2月    | 10日                       | 第2回椎葉村議会臨時会<br>第2回議会運営委員会<br>第2回全員協議会 | 議場<br>委員会室<br>委員会室          |                    |
|       | 11日                       | 近畿しいま応援団(～12日)                        | 大阪市                         |                    |
|       | 13日                       | 産業福祉常任委員会要望活動                         | 日向市                         |                    |
|       | 14日                       | 日向東白川流域連合定例議会<br>入郷地区衛生組合定例会          | 日向市<br>美郷町                  |                    |
|       | 16日                       | 栗野村議長会総会                              | 宮崎市                         |                    |
|       | 19日                       | 生涯学習フェスティバル                           | 開発センター                      |                    |
|       | 20日                       | 第2回椎葉村地域福祉計画策定委員会                     | すこやか館                       |                    |
|       | 22日                       | 第3回社会福祉協議会理事会                         | すこやか館                       |                    |
|       |                           | 椎葉村林政審議会<br>高千穂町議会政務調査訪問              | 役場会議室<br>委員会室               |                    |
|       | 23～24日                    | 例月監査                                  | 監査委員室                       |                    |
|       | 24日                       | 椎葉村園芸部会総会                             | 開発センター                      |                    |
|       | 25日～28日                   | 商談活動(畜産トップセールス)                       | 沖鍋石町市                       |                    |
|       | 3月                        | 1日                                    | 東白川郡町村議会議長定期総会              | 日向市                |
|       |                           | 2日                                    | 第3回議会運営委員会<br>(株)宮崎銀行への要望活動 | 委員会室<br>宮崎銀行 椎葉出張所 |
| 8日    |                           | 第3回議会全員協議会                            | 開発委員会                       |                    |
| 8～15日 |                           | 3月議会定例会                               | 議場                          |                    |
| 10日   |                           | 地域医療政策勉強会                             | 委員会室                        |                    |
| 11日   |                           | 第5回耳川フェスティバルin諸塚                      | 諸塚村                         |                    |
| 13日   |                           | 小・中学校教職員教育研究論文表彰式                     | 役場会議室                       |                    |
| 16日   |                           | 第70回椎葉中学校卒業式<br>第4回社会福祉協議会理事会         | 椎葉中学校<br>すこやか館              |                    |
| 22日   |                           | 椎葉村総合戦略会議                             | 役場会議室                       |                    |
|       |                           | 椎葉村伝統的建造物保存地区保存審議会                    | 役場会議室                       |                    |
| 23日   |                           | 村内小学校卒業式                              | 各小学校                        |                    |
| 27日   |                           | 村内児童館・保育所卒園式                          | 8児童館・保育所                    |                    |
| 28日   |                           | かて～りネット運営委員会、放送番組審議会                  | 役場会議室                       |                    |
| 29日   | 平寿園見学会及び竣工式<br>議会たより編集委員会 | 平寿園見学会・開発センター<br>委員会室                 |                             |                    |
| 30日   | 第41回椎葉村和牛改良組合総会           | 開発センター                                |                             |                    |
| 31日   | 村職員退職者離任式                 | 役場                                    |                             |                    |

|    |     |                         |              |
|----|-----|-------------------------|--------------|
| 4月 | 3日  | 村職員辞令交付式                | 役場会議室        |
|    | 6日  | 第44回椎葉村椎茸部会総会・椎茸品評会     | 開発センター       |
|    | 10日 | 交通安全街頭パレード              | 八弥太          |
|    | 11日 | 第71回椎葉中学校入学式            | 椎葉中学校        |
|    | 12日 | 第4回全員協議会<br>村内小学校入学式    | 委員会室<br>各小学校 |
|    | 26日 | 第4回議会運営委員会              | 委員会室         |
|    |     | 第5回全員協議会<br>第3回椎葉村議会臨時会 | 委員会室<br>議場   |

## 第44回椎茸部会総会 4月6日

椎葉藤香

今年の乾椎茸品評会には袋物85点と箱物18点が出品されました。1箱当たりの最高単価賞(18,000円)及び1キロあたりの平均単価賞(5,580円)は、いずれも山中誠氏(桑の木原)が受賞されました。

県の品評会においては本村が4連覇を果たし、6月に都市市で表彰式が行われる予定。

総会では、中瀬裕会長が東京三越伊勢丹との契約販売など販売促進の強化に取り組むことや、単価向上を目指すために良質の椎茸栽培を心がけてほしいと部会員に訴えた。



## 椎葉村議会 テレビ生中継

お茶の間で議会の様子がご覧いただけます。  
放送は11チャンネルです。  
6月定例会は、6月5日、6日の予定です。

## 編集後記

今年は異常気象と言われ、台風も多く発生する予報が出ています。集中豪雨や台風による自然災害等が心配されます。心構えを持って事前に防災対策に取り組むことが必要と感じています。

新年度が始まりました。皆様に感謝の気持ちをお忘れず頑張っていきたいと思っております。  
椎葉邦博